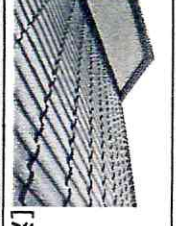


屋根の形状で折れ曲がったりしているものは伸ばした状態で計算する為、倍数をかけます。(係数)

[形状]		係数	計算式
	[折板屋根]	1.7	$102 \times 1.7 = 173.4\text{m}^2$
	[波トタン]	1.4	$102 \times 1.4 = 142.8\text{m}^2$
	[スレート屋根]	1.4	$102 \times 1.4 = 142.8\text{m}^2$
	[瓦棒屋根]	1.2	$102 \times 1.2 = 122.4\text{m}^2$
	[洋風コンクリート瓦]	1.2	$102 \times 1.2 = 122.4\text{m}^2$

※上記係数は、2003年度版 積算ボックス手帳 (建設資料研究社より抜粋)

注意：大型折板については、2.0の係数とする。

(縦の長さ×横の長さ)×係数にて伸ばした面積を計算すること

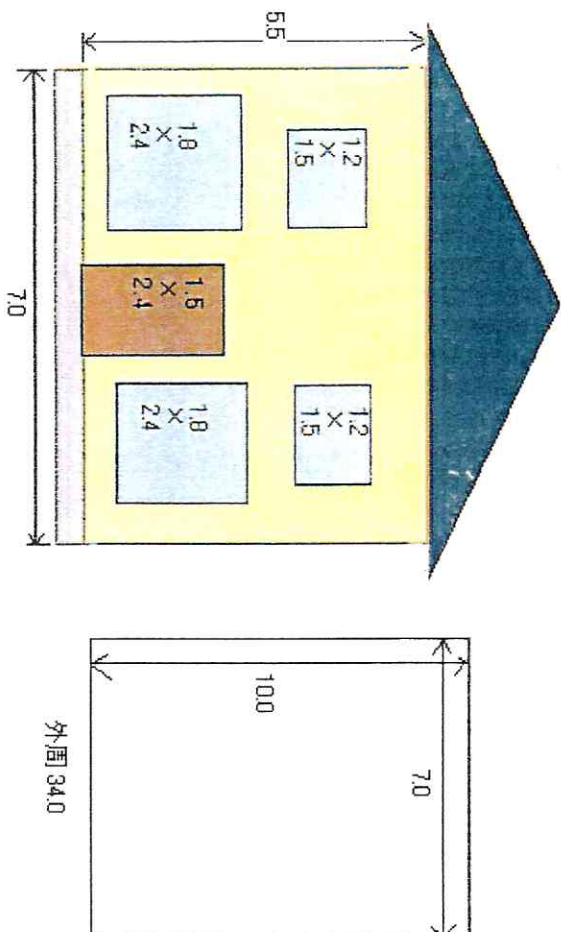
但し、折板・スレートについては、ボルト部分の係数を 0.1プラスの事

外壁参照図

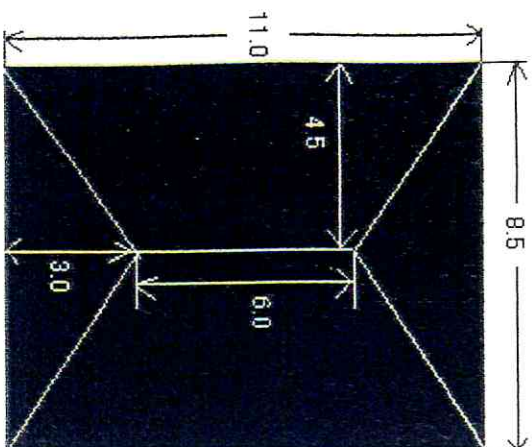
この面の外壁総面積＝基礎の上端から軒天井までの高さ×建物の中＝7.0×5.5＝38.5
 塗装しないところの面積＝窓＋玄関扉＝

$$(1.2 \times 1.5) + (1.2 \times 1.5) + (1.8 \times 2.4) + (1.8 \times 2.4) + (1.5 \times 2.4) = 15.8$$

$$\text{この面の実質施工面積} = 38.5 - 15.8 = 22.7 \text{ m}^2$$



屋根参照図



この屋根の総面積＝台形2面＋三角形2面
 $(6.0 + 11.0) \div 2 \times 4.5 \times 2 \text{ 面} = 76.5$
 $(3.0 \times 8.5) \div 2 \times 2 \text{ 面} = 25.5$
 $76.5 + 25.5 = 102 \text{ m}^2$

1. 実質施工面積の拾い出し

【外壁の実測】

- ① 建物外壁の総面積を実測します。

基礎の上端から軒天井までの高さ×建物の全周

例	$5.5 \text{ m} \times 34 \text{ m} = 187 \text{ m}^2$
---	---

↓

- ② 開口部（塗装しないところ窓・玄関扉等）の面積を実測します。

全ての窓・玄関扉・勝手口

例	$(1.5 \times 1.2 \text{ の窓} \times 6 \text{ カ所}) + (1.8 \times 2.4 \text{ の窓} \times 3 \text{ カ所}) +$ $(1.5 \times 0.9 \text{ の窓} \times 3 \text{ カ所}) + (1.5 \times 2.4 \text{ の玄関扉}) +$ $(1.2 \times 2.4 \text{ の勝手口扉}) + (0.3 \times 0.3 \text{ の換気口} 2 \text{ カ所})$ $\approx 45 \text{ m}^2$
---	---

↓

- ③ ①外壁総面積－②塗らない所＝で実質施工面積がでます。

例	$187 \text{ m}^2 - 45 \text{ m}^2 = 142 \text{ m}^2$
---	--

これが当社の外壁実質施工面積になります。

【屋根の実測】

- ① 屋根の総面積を実測します。

例	$((6.0 + 11.0) \div 2 \times 4.5 \times 2 \text{ 面}) + ((3.0 \times 8.5) \div 2 \times 2$ $\text{面}) = 76.5 + 25.5 = 102.0 \text{ m}^2$
---	--

屋根実質施工面積